

# 盛国だより

もり こま

第64号

H30.10.31

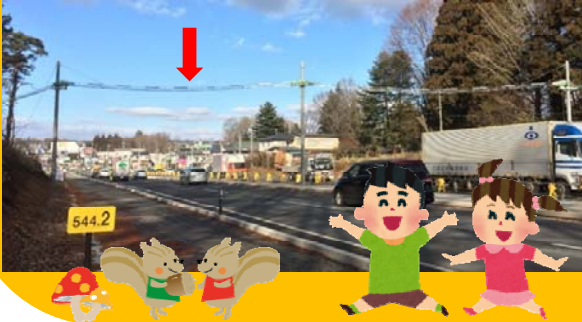
発行元

岩手河川国道事務所

盛岡国道維持出張所

TEL. 019-636-0018

## 直轄国道で初めて設置された **アニマルパスウェイ**



国道4号「盛岡北道路」では、森の動物たちの暮らしを守る試みが行われています。その一つにニホンリスが道路上を渡るための横断施設「アニマルパスウェイ」があります。もともと国道の両脇の森には、リスなどの小動物が暮らしていました。しかし4年前に交通渋滞や交通事故の減少を目的に、国道を4車線化することとなり、道路を拡張した後もリスたちが森を行き来できるように動物専用の橋が設置されました。

盛岡北道路に架橋するアニマルパスウェイは、直轄国道において初事例で、4車線を跨ぐ約35mの橋の長さは、リス用として国内最長です。

アニマルパスウェイは、人と野生動物が共存するための架け橋となっています。



リスは、巢子川沿いの河畔林と国道4号の松並木を中心に動き回っています。アニマルパスウェイの横断は、ほぼ毎日1往復みられます。早朝(特に6時~8時台まで)を中心に活動し、他の時間は巣で休んでいることが多いです。

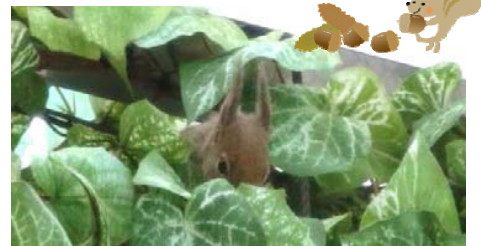


### ニホンリス



別名**ホンドリス**とも呼ばれ、本州から四国・九州にかけての平地から亜高山帯までの森林地帯などに生息しています。主に樹上で生活するリスで、比較的低地の松林などで多く見られます。普段は単独で生活しています。動きはかなり俊敏で樹上でもすばやく移動し、危険が迫ると鋭い警戒音を発し、毛をふるわせます。

リスは一気に橋上を渡れないため、危険を察知した場合に身を隠す避難場所(大型屋根・フェイクグリーン付き)となる場を設けています。リスは、このフェイクグリーンの中で、ゆっくり動き外の様子を見て安全を確認してから、橋上を一気に走ることが多いです。



盛岡国道維持出張所は、花巻市二枚橋地内(旧石鳥谷町境)~盛岡市寺林地内(岩手町境)までの一般国道を管理しています